

令和4年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市吉田2169-3

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

協議会長名 会長 廣井 滋季

まちづくり計画策定状況：  策定済み  未策定

令和4年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 170,000 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上限加算対象	申請額
1	道路花壇の維持による環境美化活動		130,000
2	吉田マッププロジェクト		40,000
			0
			0
			0
			0

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	道路花壇の維持による環境美化活動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	【目的】 地区内道路に設置されている花壇に、1年を通して花を咲かせることにより、ゴミのポイ捨て場所になることを防止し、通行する人や地域住民に癒しを与え、地域の環境美化に寄与する。
【効果】	【効果】 ・年間を通して、地域住民や通行する人達に、季節感を感じてもらえる。 ・維持管理しないと、ゴミ捨て場所になる道路花壇をなくすることにつながる。

2 実施期間

令和 4 年 5 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 26 日  
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

笠岡市吉田 吉川地区（笠岡北消防署前）、山手地区（吉田小裏）、  
 田平地区（大師花壇）、尾坂地区（尾坂バス停前）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 105 人（ア＋イ）  
 （内訳）企画運営に関わる人数： 5 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 100 人（イ）  
 ○団 体： （団体名） 吉川花壇ボランティアグループ ， （団体名） 尾坂白寿会  
 （団体名） 山手地区ふれあい花壇の会 ， （団体名） 田平大師花壇グループ

5 実施内容

吉田地区内4ヶ所の道路花壇で、年2～3回の花壇整備と花苗の植え付けを行う。

6 予算額

130,000 円（うち交付金分 130,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	道路花壇の維持による環境美化活動

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	130,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	130,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	7,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	123,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	130,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。



《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	123,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	吉田マッププロジェクト

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	吉田に住んでいる人も、吉田地区外の人にも、吉田の文化史跡や見所を広く知らせる。
【効果】	吉田地区の良いところを、住民にあらためて知ってもらい、住んでいる吉田にもっと愛着をもってもらえる。避難場所等の防災情報もマップに表示できれば、より役立つマップとなる。

2 実施期間

令和 4 年 6 月 1 日 ～ 令和 5 年 2 月 28 日  
 (計画期間 2 年中 1 年目)

3 実施場所

吉田地区まちづくり協議会事務局、吉田公民館

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 30 人（ア＋イ）  
 （内訳）企画運営に関わる人数： 2 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 28 人（イ）  
 ○団体： （団体名） 吉田地区まちづくり協議会 ， （団体名） 吉田公民館  
 （団体名） 新吉中学校 ， （団体名）

5 実施内容

令和3年に吉田公民館指導で中学生が作成したマップ、動画をベースに、吉田地区まちづくり協議会も協力して地域資源の掘り起こしにより紹介ポイントを増やし、QRコードを活用して説明動画などを確認できるより見やすいものに再構成する。

6 予算額

40,000 円（うち交付金分 40,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	吉田マッププロジェクト

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	40,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	40,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	20,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	20,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	40,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。



《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	20,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。